

# いいかも

## 「在宅取組型」実施率 100%を目指して

本年度のリーダー研修会では、コロナ禍にあっての在宅取組型の家庭教育学級を中心に紹介してきました。可茂地区の公立小・中学校では、令和元年度まで「在宅取組型は100%の実施率」でしたが、令和2年度はコロナ禍により、残念ながらこの実績の継続も途切れてしまいました。

コロナ禍だからこそ、誰もが安心して参加できる在宅取組型を工夫して家庭教育学級を行ってみませんか。

## 残り半年、こんな視点も大切に

### ①家庭教育学級の学習内容9項目をもう一度確認しましょう。

平成26年度12月22日に施行された岐阜県家庭教育支援条例では、家庭でこれらの9項目等を教え、育むこととしています。皆様がこれから実施していただく家庭教育学級においても、この9項目のうちのどれに焦点を当てたいのかを考えていただくと、テーマがはっきりして、内容の深まりが期待できるのではないかと思います。(もちろん、複数の学習内容を含む場合もあります)ぜひ、残り半年の家庭教育学級のご実践に役立ててください。



<b>1 基本的な生活習慣</b> (例) ・学校や園での生活 ・早寝早起き朝ごはん ・食育(生活習慣) ・手洗い、うがい	<b>2 自立心</b> (例) ・進んで学習、読書 ・進んでお手伝い ・将来の夢(進路) ・約束を決めよう	<b>3 自利心</b> (例) ・危険予知 ・情報モラル ・継続した努力 ・薬物に手を出さない	<b>4 善悪の判断</b> (例) ・善悪を判断する ・判断に従って、勇気をもって行動する。	<b>5 挨拶及び礼儀</b> (例) ・進んで挨拶 ・丁寧な言葉遣い ・食事のマナー
<b>6 思いやり</b> (例) ・いじめ ・人権 ・人間関係 ・良さを見つけ	<b>7 命の大切さ</b> (例) ・防災、危険予知 ・歯の健康 ・食育(食物への感謝、栄養バランス) ・性教育	<b>8 家族の大切さ</b> (例) ・家族の支え合い ・親の役割 ・家族のコミュニケーション ・家族への感謝	<b>9 社会のルール</b> (例) ・交通ルール ・規則を守る ・スマホ、SNSのマナー ・公共の場所の使い方	

### ②在宅取組型として、「話そう！語ろう！わが家の約束」運動(類似の運動も含む)の実践を！

例えば、親子で食事を作る、親子で体を鍛える、親子で何かを作る、資格や検定に挑戦する

親子で一緒に趣味を作る、親子で同じ本を読む、親子でお弁当を作ってみる

※3 ページ目に示した約束運動の「宅配サービス」の活用もご検討ください。

### ③ICTの活用を工夫してみませんか！

「コロナ禍で、家庭教育学級を開くことが難しい。学級生同士のつながりを作れないかな。」とお困りの時、ICTを活用することで情報発信や収集、保護者同士の交流などなど、可能性は広がります。

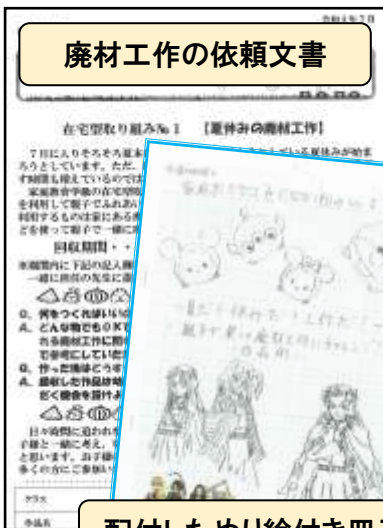


# 夏休み廃材工作（親子でチャレンジ）

【在宅取組型】⇒出来上がった作品をオンライン配信（令和3年度 夏休み中）



## 廃材工作の依頼文書

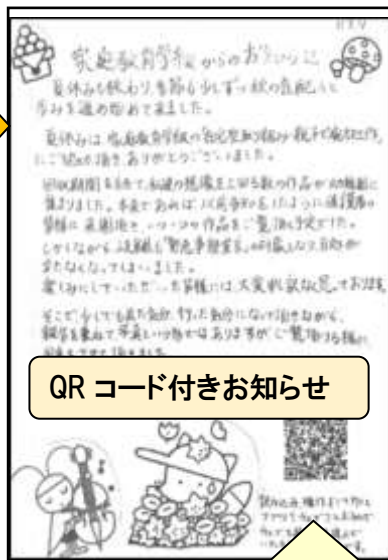


## 配付しためり絵付き冊子



## 作品例の冊子より

在宅取組型 NO.1 として、7月末に『～夏だ！休みだ！工作だ！親子で楽しく廃材工作にチャレンジ！』の案内を出しました。上図のように「牛乳パックで引き出し2つ」など**作品例の写真と作り方を10ページに渡る冊子**で園児1名につき1部ずつ配付しました。塗り絵付きの冊子に、子供たちも大喜びでした。



## QRコード付きお知らせ

各家庭で作成した作品を紹介する作品展は、コロナ禍のため、会場開催ではなく家庭教育学級役員さんが作品の画像をQRコードにして配信しました。自宅で、スマホからでも気軽に参観できるように工夫しました。

## 回収予定のアンケート

### <アンケート項目>

- Q1.廃材工作に参加されましたか？
- Q2.参加された、参加されなかった理由は？
- Q3.実際にやってみてどうでしたか？
- Q4.QRコードの写真をみて？
- Q6.今回初めて、全園児を対象の家庭教育学級の取り組み企画については？

今年度、初めて全園児を対象に廃材工作の企画を大々的に行われました。10月には任意のアンケートを実施して総括し、冬休みには**在宅取組型 NO.2**も計画されています。

## 【参加者の声から】

- ・参集型では味わえなかった在宅取組型ならではの、子どもとじっくり向き合えるコミュニケーションのよさを感じることができた。
- ・誰でも参加できる家庭教育学級が実現できた。



作品展の様子



- ・コロナ禍でも、ICTを活用して、学級生同士のつながりや情報発信、交流の工夫をしてみえます。
- ・在宅取組型の良さから、多くの保護者からの参加を得ることができました。
- ・取組後のアンケートを作成し、次回の在宅取組型への情報収集を行っています。冬休みの在宅取組型の内容が楽しみです。

# 約束運動 宅配サービス

コロナウイルス感染症まん延のため、家庭教育学級が行えず、困っていませんか？  
「話そう！語ろう！わが家の約束」運動なら、今からでも、らくらく開催できます。

「お電話・メール1本」で下記のおまかせデータの外、ご希望のデータをまとめて送付します。

案内文を修正して、  
印刷して、  
配布するだけ！

## おまかせデータ1

園や学校と相談して、子どもと一緒に楽しめる活動や生活を高める約束を選びましょう。それぞれのご家庭に任せてもOK。



## 取組の参考メニュー



親子の絆づくりルールづくりのためのいろいろな取組例を紹介しています。

## おまかせデータ2

3つの実践カード(幼児・小学校・中学校別 全7種類)

- わが家の約束実践カード
- 1家庭1ボランティアチャレンジカード
- 親子一緒にチャレンジカード

必要に応じ、修正して送付します。



## 発達段階に応じた実践カード

## おまかせデータ3

## 取組み方の説明動画 QRコード付き案内文

自ら考え、解決していく子を育てるために  
**思いを伝え  
いっしょに  
やりきろう**



**思いを伝えいっしょにやりきろう**  
子どもへ伝わりやすい言葉と「話そう！語ろう！わが家の約束」運動の取組方法が分かります。  
(YouTube 限定配信 8分25秒)



案内文は園や学校の実態に合わせて修正できます。(ワード文書)



お電話、メールは、  
こちらまで

可茂県事務所 家庭教育担当 鈴木  
TEL : 0574 - 25 - 3111 (内線 208)  
Email : [suzuki-junji@pref.gifu.lg.jp](mailto:suzuki-junji@pref.gifu.lg.jp)

